
開講科目名：刑事法研究（A） （2単位）
開設年次：1年 2年
開設学部：法学研究科修士課程法学専攻
担当者：遠山 圭一

《授業の概要》

【授業の目標】

刑事訴訟法の手続や論点を学習します。
刑事訴訟法の概念や構造を習得し、具体的事例や実務上の問題点の検討を通じて、事案分析能力や論理的思考力を習得することを目的とします。

【授業の概要】

配布するプリントに沿って、基本的に講義形式で授業を進めます。
皆さんの理解を確認するため、質問や小課題を課す予定です。
欠席する場合は、事前にメール連絡をお願いします。

【評価方法】

授業期間中提出のレポート（70％）＋授業への参加状況（30％）で評価します。

【授業計画】

- 第1回 授業の進め方、刑事手続概要
- 第2回 刑事訴訟法の役割、刑事手続の関与者
- 第3回 捜査一般
- 第4回 捜査の端緒
- 第5回 逮捕・勾留
- 第6回 その他の捜査方法、被疑者の防御活動
- 第7回 公訴権の行使と訴訟条件
- 第8回 公判手続
- 第9回 証拠法一般
- 第10回 伝聞証拠の証拠能力
- 第11回 違法収集証拠の排除法則
- 第12回 自白の証拠能力と証明力
- 第13回 裁判・上訴・非常救済手続
- 第14回 事例検討1
- 第15回 事例検討2

定期試験は実施しない。

《参考書》

宇藤崇・松田岳士・堀江慎司「刑事訴訟法第2版（LEGAL QUEST）」（有斐閣）